

新規学校卒業者等の採用拡大に係る求人要請について

愛媛労働局では、来春の新規学校卒業者（高校・大卒等）を取り巻く就職環境が依然として厳しい状況にあることから、県内就職を希望する学生等の就職機会の確保を図るため、愛媛県、愛媛県教育委員会と連携して、県内主要経済団体や事業主の皆さまに求人の早期提出及び採用枠拡大の要請を行うなど、新規学校卒業者の就職支援に積極的に取り組んでいます。

各ハローワークにおいても、学卒ジョブサポーターを中心に早い段階から事業所を訪問させていただくなど、求人の確保に取り組んでおります。厳しい経済情勢の中ではありますが、事業主の皆様におかれましては、就職を希望している一人でも多くの新規学校卒業者を採用していただきますよう、ハローワークへの求人提出をよろしくお願いいたします。

◎経済団体への求人要請

1 要請日

平成24年7月23日（月）

2 要請先

経済5団体の長（敬称略）

- ◎ 愛媛県商工会議所連合会 （別紙1）
会 頭 : 白石省三
副 会 頭 : 森田浩治、藤堂勢治
- ◎ 愛媛県商工会連合会 （別紙2）
会 長 : 村上友則
- ◎ 愛媛県中小企業団体中央会 （別紙3）
会 長 : 服部 正
- ◎ 愛媛県経営者協会 （別紙4）
会 長 : 関 啓三
- ◎ 愛媛経済同友会 （別紙5）
代表幹事 : 森 一哉

3 要請者

愛 媛 県 副 知 事 : 上甲啓二
愛媛県教育委員会教育長 : 仙波隆三
厚生労働省愛媛労働局長 : 田中敏章

◎県内企業事業主への求人要請文の送付

1 要請先

1,950事業所 （別紙6）
（雇用保険被保険者30人以上規模の事業所）

2 要請者

愛 媛 県 知 事 : 中村時広
愛媛県教育委員会教育長 : 仙波隆三
厚生労働省愛媛労働局長 : 田中敏章



愛媛労働局職業安定部求職者支援室

謹啓

時下 益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、日頃から県政及び労働行政の運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用失業情勢につきましては、平成24年5月の有効求人倍率が0.80倍と、平成20年9月以来44か月ぶりに0.8倍台となり、依然として厳しい中で、着実に持ち直しの動きが続いているところです。

一方、新規学校卒業者の就職状況に目を転じてみますと、今春県内の大学を卒業した学生の就職率は93.1%と、昨年の実績をわずかに上回ったものの、高校、高専、短大では前年実績を下回り、就職を希望しながらそれが叶わずに卒業を迎えた県内の学生・生徒の数は、昨年よりも多い350人に上るなど、大変厳しい結果となりました。

新規学校卒業者等、若者の雇用対策につきましては、行政の最重要課題として取り組んでおり、昨年来、県内の経済界をはじめ、多くの関係機関に御尽力をいただきながら、官民一丸となって、正に総力を挙げた就職支援を行って参りましたが、現状を鑑みると、今後、更に支援を強化していく必要がございます。

今年度におきましても、新規学校卒業者を取り巻く就職環境は、引き続き厳しい状況が続くものと予想され、これらの若者が、希望と意欲を持って社会人としての第一歩を踏み出すことのできる「安定した雇用の場」の早期確保・拡大が何より求められるところです。

厳しい経済情勢の中ではありますが、新規学校卒業者等の就職環境の改善は、企業の皆さまの御協力なくしては実現できないことであり、また、意欲や能力を有する若い人たちに門戸を閉ざすことは、企業にとっても大きな損失であると考えます。企業の競争力の維持・強化のためにも、是非採用枠の拡大について御検討いただき、就職を希望している新規学校卒業者等を一人でも多く御採用いただくようお願いいたします。

また、雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」において、事業主が講ずべき措置とされている「卒業後3年以内既卒者の新卒扱い」に加えて、新卒者の通年採用や秋季採用の導入など、その周知や環境づくりにも御協力くださるようお願いいたします。

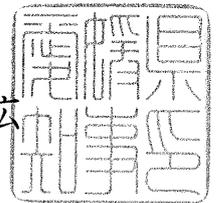
貴会におかれましては、私どもの要請に何卒深い御理解を賜り、傘下団体及び事業主の皆さまにこの趣旨を周知いただくなど、より一層の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会の益々の御発展を心からお祈り申し上げます。

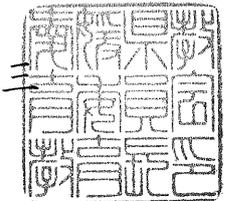
謹言

平成24年7月23日

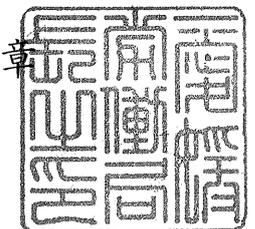
愛媛県知事 中村 時 広



愛媛県教育委員会教育長 仙波 隆 三



厚生労働省愛媛労働局長 田中 敏 章



愛媛県商工会議所連合会 会頭 白石 省 三 様

謹啓

時下 益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、日頃から県政及び労働行政の運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用失業情勢につきましては、平成24年5月の有効求人倍率が0.80倍と、平成20年9月以来44か月ぶりに0.8倍台となり、依然として厳しい中で、着実に持ち直しの動きが続いているところです。

一方、新規学校卒業者の就職状況に目を転じてみますと、今春県内の大学を卒業した学生の就職率は93.1%と、昨年の実績をわずかに上回ったものの、高校、高専、短大では前年実績を下回り、就職を希望しながらそれが叶わずに卒業を迎えた県内の学生・生徒の数は、昨年よりも多い350人に上るなど、大変厳しい結果となりました。

新規学校卒業者等、若者の雇用対策につきましては、行政の最重要課題として取り組んでおり、昨年来、県内の経済界をはじめ、多くの関係機関に御尽力をいただきながら、官民一丸となって、正に総力を挙げた就職支援を行って参りましたが、現状を鑑みると、今後、更に支援を強化していく必要がございます。

今年度におきましても、新規学校卒業者を取り巻く就職環境は、引き続き厳しい状況が続くものと予想され、これらの若者が、希望と意欲を持って社会人としての第一歩を踏み出すことのできる「安定した雇用の場」の早期確保・拡大が何より求められるところです。

厳しい経済情勢の中ではありますが、新規学校卒業者等の就職環境の改善は、企業の皆さまの御協力なくしては実現できないことであり、また、意欲や能力を有する若い人たちに門戸を閉ざすことは、企業にとっても大きな損失であると考えます。企業の競争力の維持・強化のためにも、是非採用枠の拡大について御検討いただき、就職を希望している新規学校卒業者等を一人でも多く御採用いただくようお願いいたします。

また、雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」において、事業主が講ずべき措置とされている「卒業後3年以内既卒者の新卒扱い」に加えて、新卒者の通年採用や秋季採用の導入など、その周知や環境づくりにも御協力くださるようお願いいたします。

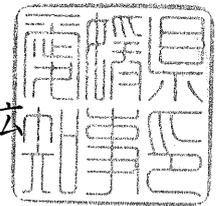
貴会におかれましては、私どもの要請に何卒深い御理解を賜り、傘下団体及び事業主の皆さまにこの趣旨を周知いただくなど、より一層の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会の益々の御発展を心からお祈り申し上げます。

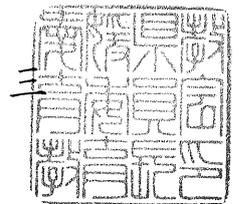
謹言

平成24年7月23日

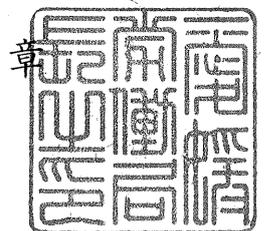
愛媛県知事 中村 時 広



愛媛県教育委員会教育長 仙波 隆



厚生労働省愛媛労働局長 田中 敏 章



愛媛県商工会連合会 会長 村上 友 則 様

謹啓

時下 益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、日頃から県政及び労働行政の運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用失業情勢につきましては、平成24年5月の有効求人倍率が0.80倍と、平成20年9月以来44か月ぶりに0.8倍台となり、依然として厳しい中で、着実に持ち直しの動きが続いているところです。

一方、新規学校卒業者の就職状況に目を転じてみますと、今春県内の大学を卒業した学生の就職率は93.1%と、昨年の実績をわずかに上回ったものの、高校、高専、短大では前年実績を下回り、就職を希望しながらそれが叶わずに卒業を迎えた県内の学生・生徒の数は、昨年よりも多い350人に上るなど、大変厳しい結果となりました。

新規学校卒業者等、若者の雇用対策につきましては、行政の最重要課題として取り組んでおり、昨年来、県内の経済界をはじめ、多くの関係機関に御尽力をいただきながら、官民一丸となって、正に総力を挙げた就職支援を行って参りましたが、現状を鑑みると、今後、更に支援を強化していく必要がございます。

今年度におきましても、新規学校卒業者を取り巻く就職環境は、引き続き厳しい状況が続くものと予想され、これらの若者が、希望と意欲を持って社会人としての第一歩を踏み出すことのできる「安定した雇用の場」の早期確保・拡大が何より求められるところです。

厳しい経済情勢の中ではありますが、新規学校卒業者等の就職環境の改善は、企業の皆さまの御協力なくしては実現できないことであり、また、意欲や能力を有する若い人たちに門戸を閉ざすことは、企業にとっても大きな損失であると考えます。企業の競争力の維持・強化のためにも、是非採用枠の拡大について御検討いただき、就職を希望している新規学校卒業者等を一人でも多く御採用いただくようお願いいたします。

また、雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」において、事業主が講ずべき措置とされている「卒業後3年以内既卒者の新卒扱い」に加えて、新卒者の通年採用や秋季採用の導入など、その周知や環境づくりにも御協力くださるようお願いいたします。

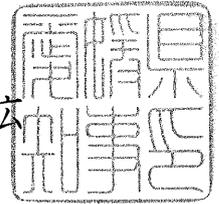
貴会におかれましては、私どもの要請に何卒深い御理解を賜り、傘下団体及び事業主の皆さまにこの趣旨を周知いただくなど、より一層の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会の益々の御発展を心からお祈り申し上げます。

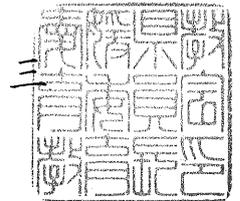
謹言

平成24年7月23日

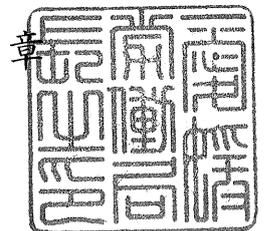
愛媛県知事 中村 時 広



愛媛県教育委員会教育長 仙 波 隆



厚生労働省愛媛労働局長 田 中 敏



愛媛県中小企業団体中央会 会長 服 部 正 様

謹啓

時下 益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、日頃から県政及び労働行政の運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用失業情勢につきましては、平成24年5月の有効求人倍率が0.80倍と、平成20年9月以来44か月ぶりに0.8倍台となり、依然として厳しい中で、着実に持ち直しの動きが続いているところです。

一方、新規学校卒業者の就職状況に目を転じてみますと、今春県内の大学を卒業した学生の就職率は93.1%と、昨年の実績をわずかに上回ったものの、高校、高専、短大では前年実績を下回り、就職を希望しながらそれが叶わずに卒業を迎えた県内の学生・生徒の数は、昨年よりも多い350人に上るなど、大変厳しい結果となりました。

新規学校卒業者等、若者の雇用対策につきましては、行政の最重要課題として取り組んでおり、昨年来、県内の経済界をはじめ、多くの関係機関に御尽力をいただきながら、官民一丸となって、正に総力を挙げた就職支援を行って参りましたが、現状を鑑みると、今後、更に支援を強化していく必要がございます。

今年度におきましても、新規学校卒業者を取り巻く就職環境は、引き続き厳しい状況が続くものと予想され、これらの若者が、希望と意欲を持って社会人としての第一歩を踏み出すことのできる「安定した雇用の場」の早期確保・拡大が何より求められるところです。

厳しい経済情勢の中ではありますが、新規学校卒業者等の就職環境の改善は、企業の皆さまの御協力なくしては実現できないことであり、また、意欲や能力を有する若い人たちに門戸を閉ざすことは、企業にとっても大きな損失であると考えます。企業の競争力の維持・強化のためにも、是非採用枠の拡大について御検討いただき、就職を希望している新規学校卒業者等を一人でも多く御採用いただくようお願いいたします。

また、雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」において、事業主が講ずべき措置とされている「卒業後3年以内既卒者の新卒扱い」に加えて、新卒者の通年採用や秋季採用の導入など、その周知や環境づくりにも御協力くださるようお願いいたします。

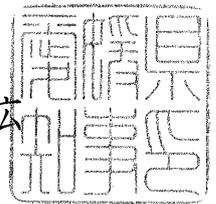
貴会におかれましては、私どもの要請に何卒深い御理解を賜り、傘下団体及び事業主の皆さまにこの趣旨を周知いただくなど、より一層の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会の益々の御発展を心からお祈り申し上げます。

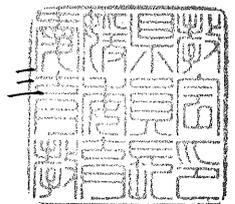
謹言

平成24年7月23日

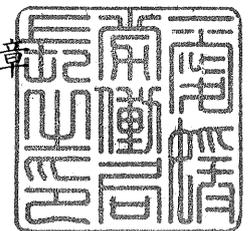
愛媛県知事 中村 時 広



愛媛県教育委員会教育長 仙波 隆 三



厚生労働省愛媛労働局長 田中 敏 章



愛媛県経営者協会 会長 関 啓 三 様

謹啓

時下 益々御清祥のこととお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、日頃から県政及び労働行政の運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用失業情勢につきましては、平成24年5月の有効求人倍率が0.80倍と、平成20年9月以来44か月ぶりに0.8倍台となり、依然として厳しい中で、着実に持ち直しの動きが続いているところです。

一方、新規学校卒業者の就職状況に目を転じてみますと、今春県内の大学を卒業した学生の就職率は93.1%と、昨年の実績をわずかに上回ったものの、高校、高専、短大では前年実績を下回り、就職を希望しながらそれが叶わずに卒業を迎えた県内の学生・生徒の数は、昨年よりも多い350人に上るなど、大変厳しい結果となりました。

新規学校卒業者等、若者の雇用対策につきましては、行政の最重要課題として取り組んでおり、昨年来、県内の経済界をはじめ、多くの関係機関に御尽力をいただきながら、官民一丸となって、正に総力を挙げた就職支援を行って参りましたが、現状を鑑みると、今後、更に支援を強化していく必要がございます。

今年度におきましても、新規学校卒業者を取り巻く就職環境は、引き続き厳しい状況が続くものと予想され、これらの若者が、希望と意欲を持って社会人としての第一歩を踏み出すことのできる「安定した雇用の場」の早期確保・拡大が何より求められるところです。

厳しい経済情勢の中ではありますが、新規学校卒業者等の就職環境の改善は、企業の皆さまの御協力なくしては実現できないことであり、また、意欲や能力を有する若い人たちに門戸を閉ざすことは、企業にとっても大きな損失であると考えます。企業の競争力の維持・強化のためにも、是非採用枠の拡大について御検討いただき、就職を希望している新規学校卒業者等を一人でも多く御採用いただくようお願いいたします。

また、雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」において、事業主が講ずべき措置とされている「卒業後3年以内既卒者の新卒扱い」に加えて、新卒者の通年採用や秋季採用の導入など、その周知や環境づくりにも御協力くださるようお願いいたします。

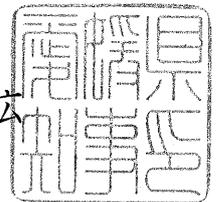
貴会におかれましては、私どもの要請に何卒深い御理解を賜り、会員事業主の皆さまにこの趣旨を周知いただくなど、より一層の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴会の益々の御発展を心からお祈り申し上げます。

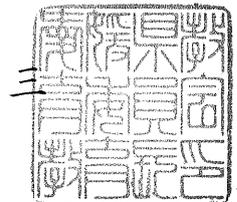
謹言

平成24年7月23日

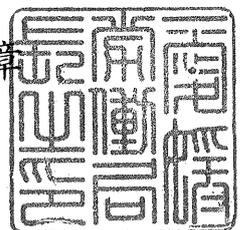
愛媛県知事 中村 時 広



愛媛県教育委員会教育長 仙波 隆 三



厚生労働省愛媛労働局長 田 中 敏 章



愛媛経済同友会 代表幹事 鈴木 欽次郎 様
代表幹事 森 一 哉 様

謹啓

時下 益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

貴社におかれましては、日頃から雇用対策の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用失業情勢につきましては、平成24年6月の有効求人倍率が0.82倍と、平成20年9月の水準まで回復し、依然として厳しい中で、着実に持ち直しの動きが続いているところです。

一方、新規学校卒業者の就職状況に目を転じてみますと、今春県内の大学を卒業した学生の就職率は93.1%と、昨年の実績をわずかに上回ったものの、高校、高専、短大では前年実績を下回るといふ大変厳しい結果となりました。

このような中、ハローワークでは平成25年3月新規高等学校卒業予定者を対象とした求人の受理を6月20日から開始し、機会あるごとに求人の早期提出についてお願いをしたところ、事業主の皆さまの深い御理解・御協力により、6月末現在の県内求人数は、昨年より172人多い908人となっております。

しかしながら、来春高校を卒業する就職希望者は2,844人にのぼり、9月16日から開始される採用選考を前に、8月中に学校内で生徒一人一社の応募先を決定することとなりますが、就職希望者に必要な求人数には程遠く、一層の求人確保対策に取り組むことが喫緊の課題となっております。

また、大学生等につきましても、厳しい就職環境が続いていることに変わりはなく、新規学校卒業者が希望と意欲を持って社会人としての第一歩を踏み出すことのできる「安定した雇用の場」の早期確保が何より求められています。

このため、7月23日に求人確保対策の一環として、愛媛県知事、愛媛県教育委員会教育長、愛媛労働局長から、県内主要経済5団体の代表に対して、求人の早期確保及び雇用拡大等についての要請をさせていただいたところです。

つきましては、厳しい経済情勢の中ではありますが、新規学校卒業者の就職環境の改善には、事業主の皆さまの御協力が不可欠であり、企業の競争力、ひいては愛媛県の将来にわたる活力の維持・強化のためにも、正規雇用の採用枠の拡大や追加求人の提出について御検討いただき、一人でも多くの新規学校卒業者を採用していただくようお願いいたします。

さらに、雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」において、事業主が講ずべき措置とされている「卒業後3年以内既卒者の新卒扱い」につきましても御配慮を賜りますよう重ねてお願いいたします。

末筆ながら、貴社の今後益々の御発展を心からお祈り申し上げます。

謹白

平成24年8月

愛 媛 県 知 事 中 村 時 広

愛媛県教育委員会教育長 仙 波 隆 三

厚生労働省愛媛労働局長 田 中 敏 章

事業主各位